

## 千葉県議会議員

# ふじしろ政夫 と共に県政・市政を変えよう！

発行 ふじしろ政夫

〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50

Eメール [masao.fujishiro@zc.wakwak.com](mailto:masao.fujishiro@zc.wakwak.com)

政務調査報告ニュース 2011年6月号

TEL & FAX 047-445-9144

後援会ホームページ <http://e-kamagaya.com/>

## 液状化被害救済へ！ 原発事故対応は不十分…



### 5月臨時議会 ～～災害対応528億円～～

5月臨時議会では、3月11日の東日本大震災・原発事故への復旧、復興対応として補正予算528億7千万円を含む17議案が審議されました。

県内においては19名の死者、不明者2名。建物被害23,621棟、液状化による敷地被害12,000世帯など大きな被害が発生。435億6700万円の支援事業が補正されました。国の法律「激甚災害法」などで救済できない状況(8000世帯)へ県独自の救済事業78億円を計上しました。1世帯100万円です。

心のケアのカウンセリング等に9000万円、インフラ復旧へ190億円と基金を取り崩しての補正予算です。

ふじしろ政夫は、会派を代表して議案第1号の賛成

討論をしましたが、福島原発への県の認識の甘さ、復旧へのビジョンの無さについて6月議会への課題として指摘しました。

#### 《課題》

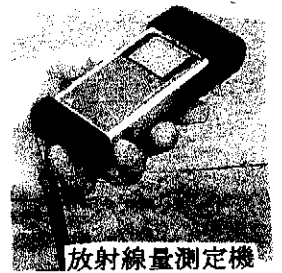
①全県下の放射線量を測定・監視する体制を一日も早く取ろうとする予算は出されておらず、環境部長の答弁は「県独自でやることはあり得ない」といった見識のなさを示してました。しかし三日間の議論の中、東葛6市長や船橋市など7市からの要望もあり“市町村と協議の中、持ち運びできる測定器を検討する”と6月議会

への方向性が示されました。

②脱原発から自然再生可能エネルギーへの転換といった新エネルギー政策は全く予算の中に示されておりません。

復興へのビジョンの無さは千葉県の今後の街づくりで大きな課題となります。

620万県民の命と健康と生活を守る為、県議会の中で議論していきます。皆様の声をお聞かせ下さい。県政を市民の手に取り戻しましょう。



## 千葉県議会の会派状況(95名)

千葉県議会の会派状況は次の通りです。

自民党 55 民主党 17 公明党 7  
共産党 4 みんなの党 4 千葉県民の声 1  
市民ネット・社民・無所属 4 無所属 3

〔ふじしろ政夫は「市民ネット・社民・無所属」に入っております。会派として1名だけが質問できます。(9月議会で代表質疑をします)〕

○健康福祉常任委員会 ○東日本大震災復旧・復興対策特別委員会  
○議会史編さん及び議会図書室運営委員会 ○生活衛生適正化審議会 に入りました。

**\*6月議会の予定\***

**6月15日開会～7月8日閉会**

# 鎌ヶ谷市内の 小学校の校庭の放射線量は？



調査する、ふじしろ政夫

鎌ヶ谷市内の小学校の運動会が 5/21 に各校で開催。原発事故による放射性物質が飛散している中、保護者から「運動会やっても安全なの？安全かどうか調べて」という声が上がりました。

鎌ヶ谷市長を始め東葛 6 市長、船橋、千葉市の市長がそれぞれ県に対して、調査するよう要望しました。(県は 6 月にかけて調査)

5 月 17 日会派議員で購入した測定器で調べてみました。鎌ヶ谷市内は地上 1m 位のところで 0.2 マイクロシーベルト/時、前後の値を出しました[鎌小 0.21 初小 0.20 五本松小 0.23 東部小 0.15 道野辺小 0.16 南部小 0.15 中部小 0.15 西部小 0.20 北部小 0.23]。しかし校庭で子供が走ったりすると、いっきに 0.3~0.35 マイクロシーベルト/時に上がってしまいました。

土埃が上がると値が上がるという状況に対してどう対応するか、吸い込むことによる体内被曝がどうなのか、一つの課題です。

\*千葉県 0.04 は 7m での値 1m では 0.22 でした  
\*文科省は 3.8 を基準(市民から非難の的です)

## ほうれん草は大丈夫？



### 放射線量暫定基準値と千葉県の状況

国は放射性物質・線量の暫定値を出しています。参考の為基準値と千葉県の状況を示します。

単位はベクレル/kg 5/12 現在

	暫定基準	千葉県の状況
水道水	ヨウ素 300 (乳幼児 100)	検出せず(5/12)
	セシウム 200	検出せず(5/12)
野菜	ヨウ素 2000	出荷停止は 4/22 解除。5/13 不検出
	セシウム 500	
水田	セシウム 5000	300 ベクレル
魚介類	ヨウ素 2000	ほとんど不検出
	セシウム 500	時々 10 以下
牧草	ヨウ素 70	八街・市原で基準値以上
	セシウム 300	現在も使用中止
大気	0.114~3.8 マイクロシ	0.04 マイクロシーベルト/時

# 仮設住宅整備へ

現地調査

「市民ネット・社民・無所属」の会派 4 名は 5/12 海匝地域振興事務所を訪れ、東日本大震災によって多くの被害が発生した千葉県旭市の現状を調査しました。



旭市仮設住宅

死者 13 名、行方不明 2 名。7.6~2.5m の大津波、また液状化によって全壊(329)をはじめ 3182 世帯の家が壊される被害となっています。

被害額 162 億円。復旧・復興がやっと始まった状況です。

8 万トンに及ぶ瓦礫が 6 ケ所に集められ今後分別処理されるとのことです。

仮設住宅が旭文化の森公園前で 50 戸、飯岡地区で 148 戸整備されておりました。

平成 22 年度補正予算として専決処分された 12 億円の中での対応です。仮設住宅は今後旭市の管理運営となります。復興に向けて避難所、

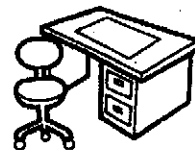
瓦礫の処理、仮設住宅の運営、農水産物の放射性物質調査、街づくり等旭市が荷負う課題が多くなります。県からの万全の支援体制が望まれます。



## 新しい事務所のご案内

ふじしろ政夫が政務調査等をする拠点として、新しく事務所を設置しました。ぜひ皆様の声をお寄せください。

場所：鎌ヶ谷市中央 2-2-14  
鎌小となり



§ § お知らせ § §

★法律弁護士無料相談 13:00~

6/18(土)・7/23(土)・9/24(土)・10/29(土)・11/26(土)

要予約：ふじしろ県議まで

★音楽会 毎週金曜日 13:00~ トライにて

★『無縁社会からの脱却』湯浅 誠 500 円

7/10(日) 13:30~ 蘇我勤労市民プラザ